

日本人大リーガーの系譜—村上雅則から大谷翔平まで

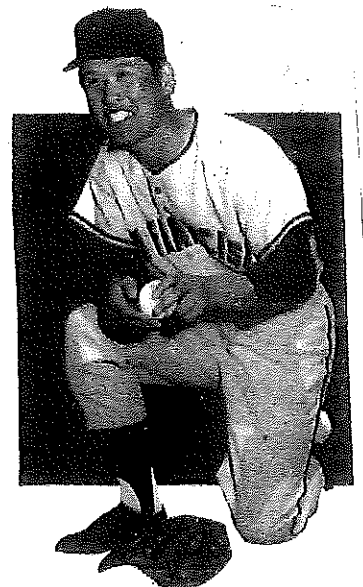
慶應義塾大学名誉教授 池井 優

I) なぜ大リーグは日本人選手を採るのか

- 1) 大リーグ球団の増加とマイナーリーグチームの減少による選手不足
- 2) 優秀なアメリカ人アスリートの他のプロスポーツへの流失
- 3) 戦力になる
- 4) 野球の基本を学んでいる
- 5) 真面目である
- 6) 観客動員が期待できる
- 7) テレビ放映権料につながる

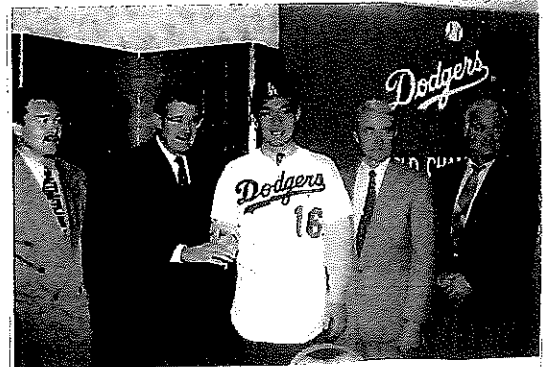
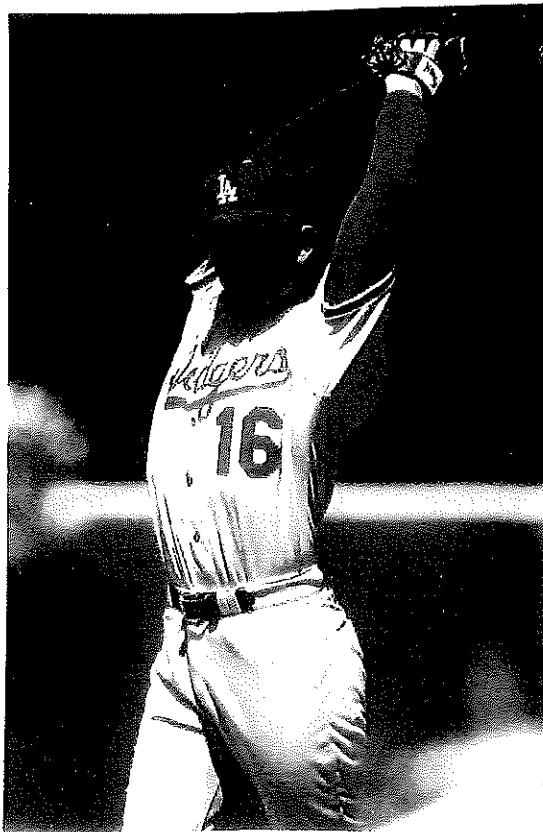
II) 日本人大リーガー第1号村上雅則（1964～1965）

- 1) 南海ホークス入団の条件—「アメリカ留学」
- 2) 1A フレスノ・ジャイアンツでスタート—3 か月で帰国予定
- 3) 1964年9月1日、大リーグに昇格、ニューヨークでメッツ戦に登板
- 4) この年、大リーグで1勝1セーブ
- 5) SF ジャイアンツの一員として残るか、日本復帰か
- 6) 契約をめぐる日米間のトラブル
- 7) 日米両コミッショナーによる解決—「ホームシック条項」の適用
- 8) 1965年、45試合登板、4勝1敗8セーブ、防御率3.75



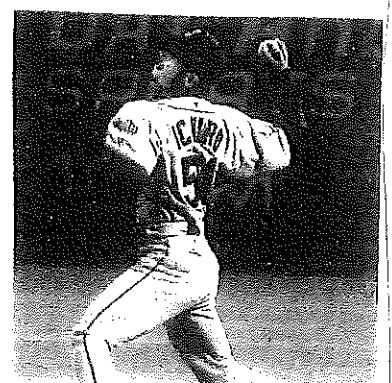
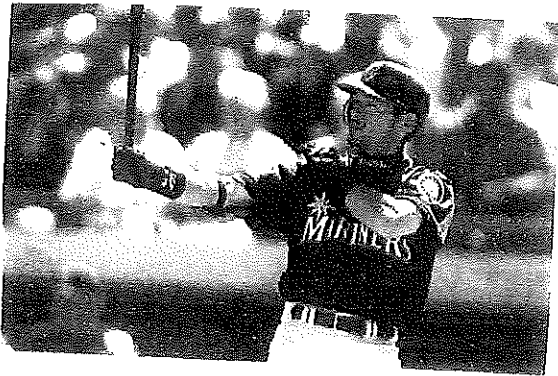
Ⅲ) 野茂英雄の衝撃 (1995~2008)

- 1) 野茂の大リーグ志向
- 2) 近鉄球団とのトラブル、鈴木啓示監督との確執
- 3) 団野村の工作―「任意引退」とドジャースとの契約
- 4) 日本の野茂への期待は??
- 5) スプリングキャンプ、カクタスリーグによる調整
- 6) ストの影響による開幕の遅れ、万全の状態スタート
- 7) 1985年6月2日、対メッツ戦初勝利―村上以来30年振りの勝ち星
- 8) 日本メディアの大騒ぎ―「トルネード旋風」
- 9) ドジャース球団の対応―「野茂グッズ」などの活用
- 10) オールスター戦、ナリーグの先発投手
- 11) 13勝6敗、防御率2.54、奪三振236、新人王獲得
- 12) 大リーグの日本人投手への認識変わる
- 13) マック鈴木、長谷川滋、柏田、伊良部、吉井、木田、大家、佐々木主の挑戦



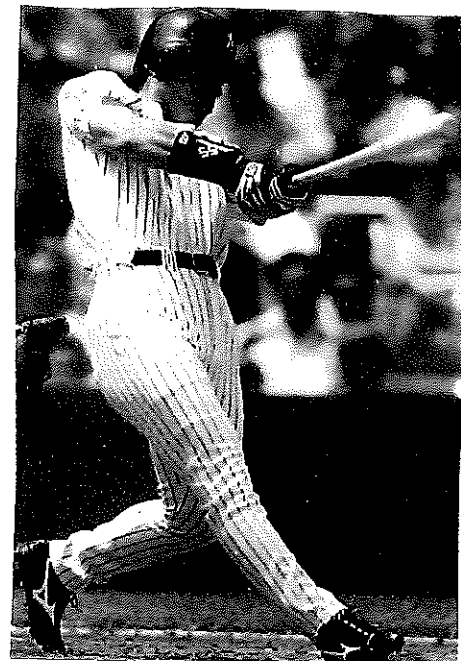
IV) イチローの登場 (2001～2019)

- 1) 大リーグ球団に日本人野手への要望
- 2) FA に代わるポスティング・システムの活用
- 3) シアトル・マリナーズが1312万5000ドルで落札
- 4) イチローの実力—①7年連続首位打者、②日本における通算打率3割5分3厘、③軽量強筋、④瞬間視能力
- 5) 日本人野手イチローはMLBで通用するか—ロバート・ホワイティングの警告
① パワーの差、②試合数の多さと移動、③体力への疑問
- 6) アメリカ側も打率2割8分から3割、盗塁25～30を期待
- 7) 予想を上回る大活躍—デビュー戦で5打数2安打、4月、5月月間新人 MVP
- 8) シアトルでオールスター戦開催—イチローは最多得票
- 9) 大リーグ1年目—打率3割5分、首位打者、盗塁王56、MVP など6つの賞
マリナーズに地区優勝をもたらす
- 10) 「打って、走って、守って」—「イチローはベーブ・ルース以前のベースボールの面白さを再現してくれた
- 11) 大リーグ通算3089安打、10年連続200安打以上、10年連続ゴールドグラブ賞、10年連続オールスター出場
- 12) 2025年、日米両国で「野球の殿堂入り」



V) 松井秀喜の大リーグ挑戦 (2003~2012)

- 1) 2003年、海外FAで Yankees 入団
- 2) 名門 Yankees の4番
- 3) ワールドシリーズ MVP (2009年)
- 4) MLB 通算 1253 安打、175 ホームラン
- 5) 記者団にもっとも好かれたプレーヤー



VI) そして大谷翔平の登場

- 1) 日本ハム球団への入団—大リーグへの道を用意、「二刀流」の実践
- 2) ポスティングでエンゼルスへ
- 3) WBCでの活躍
- 4) ドジャースへの移籍とワールドシリーズ連覇への貢献

VII) 大リーグで通用する日本人選手の条件

1) 実力の持ち主

- ① 投手—鋭く変化する球種の持ち主—野茂、ダルビッシュ、佐々木、山本・・・
—コントロールと威力あるボールの持ち主—田中、松阪、上原、黒田・・・
- ② 打者—正確なバットコントロールの持ち主—イチロー
—大リーガーに負けないパワーの持ち主—松井秀、大谷
- ③ 守備—外野がベスト、内野はセカンド (井口、岩村) 以外不向き
捕手は不可—城島の教訓

- 2) 連戦と移動に耐えうる体力の持ち主—自己管理
- 3) 多国籍国家アメリカに適應できる精神力の持ち主
- 4) 監督・コーチとの相性
- 5) 家族の協力

